

二つ以上の言葉が決まった形で結びついて、ある特別な意味を表す言葉を

という。



点

一 次の一線部が慣用句になるように、（ ）にあてはまる体の部分を下の語群から選び、漢字に直して書き入れなさい。（8点×10問）

(1) 先生の注意は自分にあてはまり、（ ）が痛い。

(2) 実行委員長として文化祭を成功させ、（ ）の荷が下りる。

(3) 部長の気配りにいつも（ ）が下がる。

(4) 彼は大会で優勝して、（ ）を高くする。

(5) 短距離走では、陸上部の彼に（ ）がたたない。

(6) 妹は、私と母の会話にいつも（ ）をはさむ。

(7) 全員が無事だと聞き、（ ）をなでおろす。

(8) 解答を間違えてしまい、（ ）から火が出る。

(9) 年末は（ ）が回る忙しさだ。

(10) 多少の不安はあるが、サッカー選手を目指そうと（ ）を決める。

あたま かお はな

みみ め は うち

かた はら むね

二 (1)～(10)の慣用句の中から二つ選び、それぞれ短文を書きなさい。（10点×2問）

選んだ慣用句の番号

(1)

(2)

一 □に体の一部を表す言葉を入れると慣用句が完成します。次の語群から探し□に書き入れなさい。また、慣用句に合う意味を下から選び線でつなぎなさい。（10点×10問）

額 唇 舌 頬 顎 腰 股 手 指 足

くちびる

ほお

あご

また

点

(1) 会場に

を運ぶ

・

・なかなか行動を起こさない

(2) 試合に負けて

をかむ

・

・たいへん疲れること

(3) 登山途中

へとへとになり

を出す

・

・わざわざ行くこと

(4) 何をやるにも

が重い

・

・広い範囲で活躍する

(5) 全国を

にかける

・

・くやしくてしかたのない様子

(6) おいしい食事に

が落ちる

・

・手伝う

(7) 荷物を運ぶのに

を貸す

・

・とても美味しいこと

(8) 彼の成功に

をくわえる

・

・非常に感心して驚く

(9) 彼の活躍に

を巻く

・

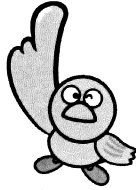
・集まって相談する

(10) 相談するために

を集める

・

・うらやましいが手が出せない



別のシートに、慣用句を使った「短文作文作り」があるよ。挑戦してみよう！

一次の―線部が慣用句になるように、() にあてはまる動物の名前を書きなさい。また、それぞれの意味を下の語群から探し、□に記号を書きなさい。(10点×8問)

点

(1) 彼とは、幼い頃から () が合う。

(2) 犯人はもう袋の () だ。

(3) () の歩みのような道路渋滞だ。

(4) 友達に言った一言は、やぶ () だった。

(5) あの二人は、昔から犬 () の仲だった。

(6) あの時は、 () の尾を踏む心地だった。

(7) 彼は飛ぶ () を落とす勢いで出世した。

(8) () も食わない夫婦喧嘩。
げんか

--	--	--	--	--	--	--	--

- ア 誰もとり合わないこと
イ 相手とよく気が合うこと
ウ 余計なことをして、かえって悪い結果を招くこと
エ 権力や威勢が盛んな様子
オ 仲の悪いこと
カ 進む速度の遅い様子
キ 追いつめられて逃げる場がない様子
ク 非常に危険を冒すことのたとえ

二 (1)～(8)の慣用句の中から二つ選び、それぞれ短文を書きなさい。(10点×2問)
選んだ慣用句の番号

(1)

(2)

一 次の□には生き物の名前が入ります。意味を参考にし、下の語群から適切な言葉を選び、慣用句を完成させなさい。(8点×10問)

点

(1) の行水……入浴時間が非常に短いこと。

(2) につままれる……さっぱりわからないこと。



(3) も杓子も……だれも彼も。
しゃくし

どんなものもすべて。

(4) の涙……ほんのわずかであること。

(5) のはい出るすきもない……少しのすき間もないほど警備が厳しい。

(6) のみにする……人の言葉をよく考えないで、そのまま受け入れてしまうこと。

(7) 返し……相手の言った通りに言い返すこと。

(8) が豆鉄砲を食ったよう……突然のことに驚いてびっくりする様子。

(9) の子を散らす……大勢のものがあちこちに逃げていく様子。

(10) 寝入り……眠っているふりをする事。



二 (1)～(10)の慣用句の中から二つ選び、それぞれ短文を作りなさい。(10点×2問)
選んだ慣用句の番号

(1)

(2)

あり	はと	たぬき	からす
蟻	鳩	狸	烏
きつね		ねこ	すずめ
狐		猫	雀
う	くも		
鵜	蜘蛛	おうむ	

一次の各組の () に共通して入る言葉を後の語群から探し、□に記号で書きなさい。

(10点×6問)

点

- (1) () の額
 () の目
 …土地などが非常に狭いこと。
 …非常に変化しやすいことのたとえ。

- (2) () をもたせる
 () が咲く
 …相手に勝ちや名誉などをゆずる。
 …にぎやかになる。時期が来て栄える。

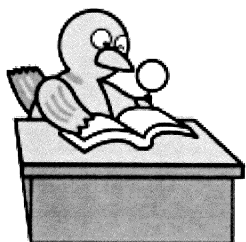
- (3) () の知らせ
 () の息
 …なんとなく予感する。
 …呼吸が弱々しく今にも死にそうな様子。

- (4) () のみにする
 () の目鷹の目
 …物事を十分理解せずに受け入れること。
 …熱心にものを探し出そうとする様子。

- (5) () をひそめる
 () も形もない
 …表面上、姿を隠すこと。
 …何のあとかたもない。

- (6) () にくれる
 () を飲む
 …悲しみのあまり泣き続ける。
 …勝負に負けること。

ア 虫 イ 花 ウ 猫 エ 涙 オ 影 カ 鵜



二 (1)～(6)の慣用句の中から、二つ選びそれぞれ短文を書きなさい。(20点×2問)

(1)

(2)

一 似た意味をもつ慣用句を下から選び、記号で答えなさい。(5点×10問)

(1) 挙げ句の果て () ア 気がとがめる

(2) 気がひける () イ とどのつまり

(3) やぶから棒 () ウ 猫の手も借りたい

(4) 手が足りない () エ 寝耳に水

(5) 口をとがらす () オ 口をへの字に曲げる

(6) 腹を抱える () カ 頭の回転が速い

(7) 頭が切れる () キ 腹の皮がよじれる

(8) 茶々を入れる () ク 横やりを入れる

(9) 目が高い () ケ 懐が寒い

(10) 懐が寂しい () コ 目が利く

二 反対の意味をもつ慣用句を下から選び、記号で答えなさい。(5点×10問)

(1) 顔が立つ () ア 地に足がつく

(2) 浮き足立つ () イ 面目を失う

(3) 幕が下りる () ウ 幕が上がる

(4) 言葉を尽くす () エ 奥歯に物がはさまったよう

(5) 歯に衣着せぬ () オ 筆舌に尽くしがたい

(6) 手を貸す () カ 手を借りる

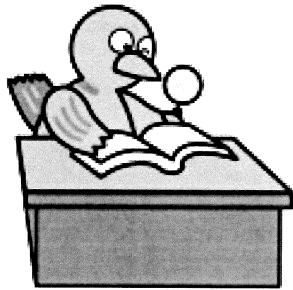
(7) 口がかたい () キ 手を結ぶ

(8) 手を切る () ク 口が軽い

(9) 手が届く () ケ 耳をふさぐ

(10) 耳を貸す () コ 手が出ない

点



一 慣用句には「氣が(を)〜」という形で使われるものがあります。

() に入る最も適切な言葉を下の語群から選び書き入れなさい。

(10点×8問)

点

(1) 雨の日が続き、氣が () 。

(2) テレビを付けながら勉強すると、氣が () 。

(3) 弟は、氣に () ことを何度も私に言う。

(4) 仕事で忙しい仲間に用事を頼むのは、氣が () 。

(5) 忙しい父は、氣が () 時がない。

(6) 保育園実習で幼い子の動きに氣を () 。

(7) 彼は幼なじみなので、氣が () 。

(8) いつも決まった時間にお茶を入れてくれるなんて、氣が () 一人だ。

きく 配る 散る 障^{さわ}る ひける めいる 休まる 置けない

二 次の慣用句を使って短文を作りなさい。(10点×2問)



(1) 「氣が置けない」

(2) 「氣がとがめる」 ※自分のしたことを悪かったと思い、後ろめたさを感じるこ

一 慣用句の中には、感情や態度を表すものがあります。後の語群から適切なものを選び、慣用句を完成させなさい。【 】は慣用句が表している感情や態度を示しています。(5点×20問)

点

(1) 心血しんけつを () 【熱中】 (11) () を使う 【心配】

(2) 寝食を () 【熱中】 (12) 肘ひじを () 【いばる】

(3) 心を () 【熱中】 (13) あごで () 【いばる】

(4) 手を () 【助ける】 (14) 腹が () 【怒り】

(5) 一肌ひとはだ () 【助ける】 (15) 眉を () 【不快】

(6) 見切りを () 【断念】 (16) 頬を () 【不満】

(7) さじを () 【断念】 (17) () にかける 【自慢】

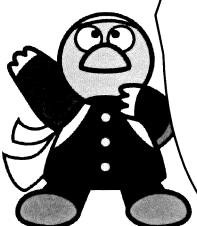
(8) 目を () 【驚き】 (18) 目が () 【多忙】

(9) () を見張る 【驚き】 (19) 足が () になる 【疲労】

(10) () をなでおろす 【安心】 (20) () が低い 【謙虚】

気 目 鼻 胸 腰 棒 ふくらまず
投げる 張る 注ぐ ひそめる 忘れる
丸くする つける 奪われる 立つ
脱ぐ 使う 貸す 回る

【謙虚】は、ひかえ目で
つましいという意味
だよ。



一次の文において、どちらの言葉を使うのが正しいですか。
正しい方の言葉を○で囲みなさい。(8点×10問)

※大事などころを正しくとらえる

(1) あなたの言い分は、的を(射て／得て)いる。

※冷やかでつっけんどんなさま

(2) 彼はせっかちな性格なので、取りつく(暇／島)がない。

※相手の話に調子をあわせる

(3) 彼女はいつも相づちを(打ち／入れ)ながら話を聞く。

※大切に育てる

(4) 手塩に(ふって／かけて)育てた朝顔。

※激しく競う

(5) 優勝をかけてしのぎを(きる／けずる)。

※無駄なおしゃべりをして仕事や用事をなまける

(6) そんなところで油を(売って／しぼって)ないで早く宿題をしなさい。

※ありったけの知恵を出して考える

(7) 他によい案がないか知恵を(つける／しぼる)。

※わずかな暇をも惜しんで努力する様子

(8) 寸暇を(惜しんで／惜しまず)勉強する。

※気持ちをはきしめる

(9) 襟を(折って／正して)会議に出席する。

※あきれたり驚いたりして何か言おうとしても次の言葉が出てこない

(10) 彼の言い訳に二の句が(出ない／継がない)。

二次の慣用句を用いた書き出しに続く表現を下から選び、線でつなぎなさい。

(5点×4問)

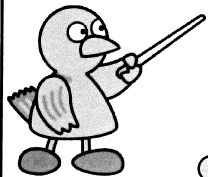
(1) 火がついたように . . . うれしい知らせが届いた。

(2) 水を打ったように . . . 赤ん坊が泣き出した。

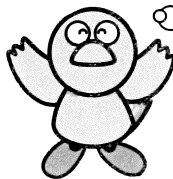
(3) 天にもものぼるような . . . 静まり返った教室。

(4) 砂をかむような . . . 味気ない食事。

「砂をかむような」は、
味わいやおもしろみが
全くないというたとえ



知っている
慣用句は
どれくらい
あるかな？



点